



診療科目	診療医師
整形外科	院長：阪本一樹 名誉院長：阪本謙一 部長：栗生雅人 非常勤医師4名
脳神経外科	副院長：小川智也 非常勤医師1名
外科 消化器科 肛門科	副院長：吉田勇人 部長：畠山茂毅
呼吸器科	部長：畠山茂毅
乳腺外科	医師：非常勤医師3名
泌尿器科	顧問：竹中生昌・非常勤医師1名
形成外科	医師：非常勤医師3名
皮膚科	医師：古林利治・古林郁乃
内科	医師：吉田勇人・非常勤医師3名
麻酔科	医師：畠山茂毅・非常勤医師2名
放射線科	医師：非常勤医師1名

	月	火	水	木	金	土
整形外科	○	○	○	○	○	○
脳神経外科	○	○	○	○	○	○午前
外科	○	○	○	○	○	○
消化器科	○	○	○	○	○	○
肛門科	○	○	○	○	○	○
呼吸器科	○	○		○	○	○
乳腺外科	○午後				○午後	○午前
泌尿器科	○		○	○午前	○	
形成外科	○		○午後 4時まで			○午前
皮膚科	○	○	○	○	○	○
疼痛（ペイン）外科			○午後			
リハビリテーション科	○	○	○	○	○	○

※日曜日、祝日、年末年始（12/31～1/3）は休診させていただきます。
 ※診療時間は午前（9:00～12:30）、午後（13:30～18:00）となっております。

『わたしたちは、患者様の立場に立った全人医療を行い、地域の皆様に愛され信頼される病院を目指します。』

医療法人社団聖心会 阪本病院

発行／阪本病院事務局

〒769-2602 香川県東かがわ市川東103-1 TEL0879-25-1121

URL <http://www.idm-hcg.co.jp/sakamoto>

新任医師紹介

診療部長 畠山 茂毅



診療部長
畠山 茂毅

平成21年4月1日付けで、国立病院機構善通寺病院より転勤してまいりました、畠山茂毅（はたけやましげき）です。年齢は阪本院長のひとつ年下の54歳です。院長には小学校の頃から親しくさせていただいており、そのご縁もあってこの度勤務させていただくことになりました。

前任地の善通寺病院では約6年間、外科のトップとして年間300例の全身麻酔手術に関わってきました。善通寺病院は西讃地区の最終病院でして、そこで治療を完結させる必要がありましたので、心臓以外ほとんどの手術経験があります。こちらでもその経験を生かせるものと思っております。また、30代の頃より県立津田病院に13年間勤務しておりまして、大川地区には家族ぐるみの友人が数多くおり、私にとっては第二のふるさとといえるこの地で、再び働くことは大変な喜びです。

趣味は子供の頃より続けている剣道で、現在六段です。ところが、3年前に腰を痛めまして、激務であることを理由に中断しておりました。1年前に阪本病院に赴任することが決まってからは少しずつ再開しております。今後は大川地区を中心に、再度稽古に励み、さらに七段をめざしたいと思っております。

阪本病院は約10年前に診療所から病院に、2年前には大幅に増床して108床の地域一番の病院に急速に発展してきたと聞いております。私はここ1年、月2～3回、全身麻酔を頼まれて、手術室に出入りしていましたが、手術室は非常に広く清潔で、設備も整っており申し分のない環境だと思っております。吉田副院長が道具をそろえてくれていますので、症例があればすぐにでも、二人で外科手術ができる状況です。しかし、安全に手術を行うにはスタッフの協力が不可欠です。今後はスタッフの皆さんと術前術後管理など勉強しながら、徐々にやっていきたいと思っております。

また、私は呼吸器学会の指導医の資格も持っておりますので、外科診療の他に、呼吸器

※2ページに続きます。

内科的な方面（在宅酸素療法や呼吸リハ等）も、手がけていきたいと思っています。その方面の患者さんがおいでましたら、声をかけていただくと何かと力になれることとおっております。今後この病院に貢献できるよう頑張っていきたいとおっております。よろしくお願いたします。

◎新しい診療科目のご案内

平成21年4月より新しい標榜診療科目を増やしました。今までも診察していた科目もありますが、簡単に新しい診療科目の案内をさせていただきます。

●消化器科

消化器科とは、消化器系に起こった病気に対して診断と治療を行う診療科です。胃がんや大腸がんのような悪性の病気だけでなく、胆石に対する腹腔鏡下手術も行っております。早期発見すれば、治る病気がほとんどです。年に1回以上は内視鏡による検査を受けてください。

●呼吸器科

呼吸器は生命維持の根幹を担います。肺癌をはじめとする呼吸器疾患の検査と治療を行います。大学病院とも連携をして、手術はもちろん、その診断や抗がん剤治療も含めた患者さんにとってもっとも望ましい治療法をサポートします。

ニコチン依存症治療（禁煙治療）も行っております。

●肛門科

肛門科は痔に代表される肛門疾患の診断と治療を行う診療科です。痔の治療法には、大きく分けると手術と薬物療法があります。患者さんの症状と希望を聞き、最適な治療を行います。切らずに治す最新の痔の治療も行っております。恥ずかしがらずに、早めに診療を受ける事をお勧めします。

●乳腺外科

乳腺疾患全般にわたる検査・治療を行う診療科目です。香川大学医学部より週に3日診察に来ていただいておりますので大学病院との連携はスムーズに行えます。

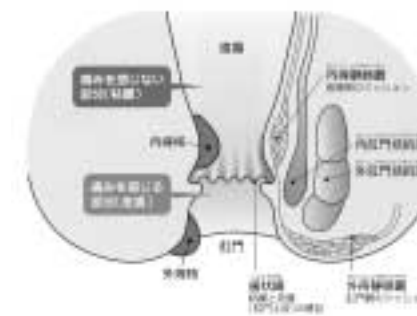
検査はX線検査、超音波検査等を行います。病気が発見された場合は、詳細な検査を大学病院で行います。治療には、専門医が手術や薬物療法等を行います。

年1回は検査を受けましょう。

切らずに治す痔の治療（ジオン注射法）

① 痔核（いぼ痔）とは どんな病気でしょうか？

肛門周辺の粘膜の下には血管が集まって肛門を閉じる働きをするクッションのような部分があります。肛門への負担が重なると、クッションを支える組織が引き伸ばされ、クッション部分が大きくなり、出血したり肛門の外に出たりするようになります。これが痔核（いぼ痔）です。



② 痔核の治療には どのようなものがありますか？

程度の軽いものは、規則正しい排便に心

かけ、軟膏や座薬で様子を見ますが、ひどくなると手術で切り取る治療になります。ところが、4年前よりジオン注による注射療法が保健適応となり、注射で治す治療法も選択肢の一つとなりました。

③ 実際にジオン注射法は どのようにされるのですか？

入院の上、下半身だけに効く麻酔を行い、痔核にジオンを直接注射することで、痔を硬くして粘膜に癒着・固定させます。入院は2～3日ですみ、痛みもありません。

④ ジオン注射はどこでもできますか？

ジオン注は日本大腸肛門学会に所属する50例以上の痔の手術の経験があり、特別な講習会を受けた医師にのみ使用が許されています。4月から阪本病院でも行えるようになりました。

本年4月より新しく正職員としてお迎えしました スタッフのご紹介を致します。



松岡 興三

学生の頃、長期実習で阪本病院に来た時、先生方の熱心な治療に感動したので、入社を決意しました。尊敬できる先生方のもとで経験を重ね、知識を増やし、少しでも早く一人前になれるよう努力します。



高志 伸也

今年4月より阪本病院南館リハビリテーション室で勤務させていただきます。作業療法士の高志伸也です。作業療法士になって3年目になります。今までの経験とこれからの阪本病院で学ぶ知識・技術を基に一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。